

令和7年度建設工事積算基準 一部改定・訂正一覧表

R8.3.31

通知日	種別 改定 訂正	基準書該当箇所			変更情報	
		種別 本編 別冊	基準書 ページ	章・節・項等の名称	変更内容	対照表 ページ
R7.12.24	改定	本編	14-31 14-32 14-33	第14編 森林整備 第5章 共通工（1）溝渠工・法面工 4-1-4 簡易法枠工	適用範囲について一部追記	1～3
R8.2.27	改定	本編	11-15	第11-3編 港湾・漁港漁場整備 第4章 就業時間別の船員供用係数	就業時間別の船員供用係数の改定	4
R8.3.31	改定	本編	II-14 ～ II-22	第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④鉄筋工	市場単価からの移行	5～13
			VI-2 VI-5～VI-15 VI-17,18	第VI編 土木工事標準単価及び市場単価 第1章 土木工事標準単価 第2章 市場単価	市場単価の改定・廃止に伴う記載の変更	14～20
			13-56	第13編 農業農村整備編 第6章 フリューム類据付工 ⑦ボックス蓋	市場単価の改定・廃止に伴う記載の変更	21
			14-29 14-30	第14編 森林整備 第4章 コンクリート工 3-1-7 鉄筋工、3-2 鉄筋工	市場単価の改定・廃止に伴う記載の変更	22
			14-58 14-59	第14編 森林整備 第10章 市場単価 9-1 鉄筋工（太径鉄筋含む）、9-2 鉄筋工（ガス圧接）、9-14 軟弱地盤処理工	市場単価の改定・廃止に伴う記載の変更	23
			14-69	第14編 森林整備 第13章 治山ダム工 2-7（参考歩掛）挿し筋による水平打継面処理工	市場単価の改定・廃止に伴う記載の変更	24
			14-91 14-92	第14編 森林整備 第19章 道路付属施設 2-1-10 ガードレール基礎工（コンクリート擁壁）、2-1-11 ガードレール基礎工（ブロック積み擁壁）	市場単価の改定・廃止に伴う記載の変更	25～26

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）
<p>Ⅱ-13 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工</p>	<p>(記載なし)</p>	<p>(令和8年4月1日以降適用)</p> <p>④ 鉄筋工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>河川・海岸・道路・水路・橋梁・トンネル等の鉄筋構造物のうち、現場における加工・組立及び継手に適用する。</p> <p>なお、鉄筋は普通鉄筋、異形棒鋼問わず適用できるものとする。また、鉄筋工の継手は重ね継手を標準とし、ガス圧接継手や機械式継手(グラウト)、機械式継手(ねじ加工)の場合は材料費・設置手間を別途計上する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 加工・組立</p> <p>(1)一般構造物(鉄筋径:10mm~51mm)</p> <p>(2)橋梁用床版(鉄筋径:13mm~25mm)</p> <p>(3)場所打ち杭の鉄筋かご(鉄筋径:13mm~35mm)</p> <p>(4)トンネル内構造物(鉄筋径:10mm~51mm)</p> <p>(5)差筋および杭頭処理(鉄筋径:10mm~51mm)</p> <p>1-1-2 継手</p> <p>(1)鉄筋構造物の組立作業における手動式(半自動式)のガス圧接継手</p> <p>(2)鉄筋径16mm~51mmまでのガス圧接継手</p> <p>(3)現場で打設する鉄筋コンクリート構造物の組立作業における軸方向鉄筋の機械式継手工</p> <p>(4)ロックナットが無く、有機系グラウト材を用いるねじ節鉄筋継手(グラウト固定方式)</p> <p>(5)スリーブ圧着ネジ継手、摩擦圧接ネジ継手</p> <p>(6)鉄筋径13mm~51mmまでの機械式継手</p> <p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>1-2-1 加工・組立</p> <p>(1)ダム本体工事における鉄筋工</p> <p>(2)鉄筋工の歩掛が個別に設定されている工種(コンクリートブロック積(張)工、コンクリート舗装工、橋梁地覆補修工、ポストテンション桁製作工、PC橋架設工、ポストテンション場所打ホロースラブ橋工、ポストテンション場所打箱桁橋工、伸縮装置工、沓座拡幅工)</p> <p>1-2-2 継手</p> <p>(1)熱間押抜法によるガス圧接継手</p>



令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）
II-14 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<p>(2) プレキャスト(継手内蔵), コンクリート打継面(鉄筋継手を一断面に集めて配置)の接合 (3) ロックナット付, 無機系グラウト材を用いるねじ節鉄筋継手(グラウト固定方式) (4) モルタル充填継手</p> <p>2. 施工概要 2-1 施工内容 2-1-1 加工・組立 鉄筋を設計図に示された形状及び寸法に一致するように, 鉄筋加工機等を用いて加工し, 鉄筋結束線等により組立てる工法である。 2-1-2 ガス圧接継手 2本の鉄筋を酸素とアセチレンなどの可燃性ガスの火炎によって金属端面を高温に加熱し, 同時に軸方向の圧力をかけることで接合を行う工法である。 2-1-3 機械式継手(グラウト) 2本の鉄筋を, カプラー(スリーブ)と鉄筋の隙間に高強度のグラウト材を注入・硬化させることで接合を行う工法である。 2-1-4 機械式継手(ねじ加工) 2本の鉄筋を, グラウトを使わず, ロックナット等をトルクレンチ等で締め付けることで機械的に固定し接合を行う工法である。 2-2 施工フロー 施工フローは, 下記を標準とする。</p> <div data-bbox="1804 1388 2288 1646" data-label="Diagram"> <pre> graph LR A[機材搬入] --> B[加工] B --> C[組立・継手] C --> D[機材搬出] </pre> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは, 実践部分のみである 図2-1 施工フロー図</p>

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																					
II-15 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<p style="color: red;">3. 施工歩掛</p> <p style="color: red;">3-1 加工</p> <p style="color: red;">3-1-1 施工歩掛</p> <p style="color: red;">加工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">表3.1 加工歩掛 (1tあたり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="7">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td></td> <td>2.3</td> <td>1.7</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="7" style="text-align: center;">12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さを問わず、同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. フック鉄筋以外の定着工法用の鉄筋加工費、鉄筋のねじ切り加工費は別途計上する。 5. フレア溶接を行う場合は、フレア溶接費用を別途計上する。 6. 諸経費は鉄筋曲機・鉄筋切断機・電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。 7. 鉄筋加工に伴う現場内小運搬を含む。</p> <p style="color: red;">3-1-2 鉄筋使用量</p> <p style="color: red;">鉄筋の使用量は次式による。</p> <p style="color: red;">使用量 (t) = 設計量 (t) × (1+K) 式3.1</p> <p style="color: red;">K: ロス率</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="font-size: small;">表3.2 ロス率 (K)</p> <table border="1" style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">ロス率</td> <td style="padding: 2px 10px;">+0.03</td> </tr> </table> </div> </div>	名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	鉄筋工	#		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8	普通作業員	#		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	諸雑費	%		12							ロス率	+0.03
名称	単位	規格				鉄筋径 (mm)																																																																	
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																														
土木一般世話役	人		0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																														
鉄筋工	#		2.3	1.7	1.2	1.1	1.0	1.0	0.8																																																														
普通作業員	#		0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1																																																														
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04																																																														
諸雑費	%		12																																																																				
ロス率	+0.03																																																																						



令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																			
II-16 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<div style="color: red; font-weight: bold;">3-2 組立</div> <div style="color: red; font-weight: bold;">3-2-1 一般構造物</div> <p style="color: red;">一般構造物における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">表3.3 組立歩掛（一般構造物） (1tあたり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="7">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td></td> <td>3.5</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="4" style="text-align: center;">8</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">11</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. 組立架台や組立鋼材（形鋼）を必要とする場合には、別途計上する。 5. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 6. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> </div> <div style="color: red; font-weight: bold; margin: 10px 0;">3-2-2 橋梁用床版</div> <p style="color: red;">橋梁用床版における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">表3.4 組立歩掛（橋梁用床版） (1tあたり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="2">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td></td> <td>3.2</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>0.07</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">14</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. 組立架台や組立鋼材（形鋼）を必要とする場合には、別途計上する。 5. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 6. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> </div>	名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	鉄筋工	#		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1	普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	諸雑費	%		8				11			名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)		13	16~25	土木一般世話役	人		0.4	0.4	鉄筋工	#		3.2	2.6	普通作業員	#		0.2	0.2	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.07	0.07	諸雑費	%		14	
名称	単位	規格				鉄筋径 (mm)																																																																																															
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																												
土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1																																																																																												
鉄筋工	#		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1																																																																																												
普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																												
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11																																																																																												
諸雑費	%		8				11																																																																																														
名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)																																																																																																		
			13	16~25																																																																																																	
土木一般世話役	人		0.4	0.4																																																																																																	
鉄筋工	#		3.2	2.6																																																																																																	
普通作業員	#		0.2	0.2																																																																																																	
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.07	0.07																																																																																																	
諸雑費	%		14																																																																																																		

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																					
II-17 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<p>3-2 組立</p> <p>3-2-3 場所打鉄筋かご</p> <p>一般構造物における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1635 594 2614 806"> <caption>表3.5 組立歩掛（場所打ち鉄筋かご） (1tあたり)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> <td>1.6</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td colspan="4">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 組立架台を必要とする場合には、別途計上する。 4. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 5. 場所打杭用かご筋をあらかじめ掘削坑内以外において組立てる場合に適用し、掘削坑内でかご状に組立てる場合については「一般構造物」を適用する。 6. 固定金具や補強材（補強リング）の設置手間は含むが、材料費は含まない。 7. 場所打杭用かご筋は、固定金具、補強材およびスペーサの重量は含まない。ただし、補強材およびスペーサに異形棒鋼または丸鋼を使用する場合は、補強材およびスペーサの重量を加算する。 8. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>3-2-4 トンネル内構造物</p> <p>トンネル内構造物における組立の歩掛は、次表を標準とする。</p> <table border="1" data-bbox="1635 1220 2614 1539"> <caption>表3.6 組立歩掛（トンネル内構造物） (1tあたり)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="7">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td></td> <td>3.5</td> <td>2.9</td> <td>2.1</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>日</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> <td>0.11</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="4">8</td> <td colspan="3">11</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 4. 組立架台や組立鋼材（形鋼）を必要とする場合には、別途計上する。 5. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 6. 諸雑費は鉄筋結束機及び結束線、ハッカー、スペーサ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名称	単位	鉄筋径 (mm)				13	16~25	29~32	35	土木一般世話役	人	0.4	0.3	0.2	0.2	鉄筋工	#	2.8	2.1	1.6	1.1	普通作業員	#	0.2	0.2	0.1	0.1	諸雑費	%	6				名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	鉄筋工	#		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1	普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	諸雑費	%		8				11		
名称	単位	鉄筋径 (mm)																																																																																																					
		13	16~25	29~32	35																																																																																																		
土木一般世話役	人	0.4	0.3	0.2	0.2																																																																																																		
鉄筋工	#	2.8	2.1	1.6	1.1																																																																																																		
普通作業員	#	0.2	0.2	0.1	0.1																																																																																																		
諸雑費	%	6																																																																																																					
名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)																																																																																																				
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																														
土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1																																																																																														
鉄筋工	#		3.5	2.9	2.1	1.7	1.4	1.2	1.1																																																																																														
普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																														
ラフテレーンクレーン運転	日	油圧伸縮ジブ型 排出ガス対策型 (2014年規制) 最大吊上能力25t吊	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11																																																																																														
諸雑費	%		8				11																																																																																																

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																																															
II-18 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<p style="color: red;">3-2-5 差筋および杭頭処理</p> <p style="color: red;">差筋および杭頭処理の組立歩掛は、次表を標準とする。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">表3.7 組立歩掛（差筋および杭頭処理） (1tあたり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">規格</th> <th colspan="7">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>10~13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.5</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td></td> <td>3.3</td> <td>2.8</td> <td>2.0</td> <td>1.6</td> <td>1.3</td> <td>1.1</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td></td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td></td> <td colspan="7" style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 組立に伴う現場内小運搬を含む。 4. 諸雑費は電気溶接機、電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> </div> <p style="color: red; font-weight: bold; font-size: 1.2em; text-align: center;">追加</p> <p style="color: red;">3-3 継手</p> <p style="color: red;">3-3-1 ガス圧接継手</p> <p style="color: red;">構造物等によりガス圧接を必要とする場合には、次表を標準とする。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-size: small;">表3.8 ガス圧接継手歩掛 (100箇所あたり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="6">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>0.8</td> <td>0.9</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>#</td> <td>0.5</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.5</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td>#</td> <td>1.2</td> <td>2.9</td> <td>4.3</td> <td>5.0</td> <td>6.1</td> <td>10.2</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>#</td> <td>0.4</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> <td>1.6</td> <td>1.9</td> <td>3.2</td> </tr> <tr> <td>アセチレンガス</td> <td>kg</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> <td>21.0</td> <td>35.0</td> <td>38.5</td> <td>105.0</td> </tr> <tr> <td>酸素</td> <td>m3</td> <td>5.0</td> <td>6.5</td> <td>14.0</td> <td>23.0</td> <td>27.4</td> <td>70.0</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td colspan="6" style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 径違いの接合の場合は上位規格の径を適用する。 4. 圧接前の配筋および圧接後の鉄筋の切断費用、試験費用は含まない。 5. 諸雑費はガス圧接装置・電力にかかる経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> </div>	名称	単位	規格	鉄筋径 (mm)							10~13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	鉄筋工	#		3.3	2.8	2.0	1.6	1.3	1.1	1.0	普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	諸雑費	%		2							名称	単位	鉄筋径 (mm)						16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.2	0.5	0.6	0.8	0.9	1.5	鉄筋工	#	0.5	1.3	1.7	2.1	2.5	4.2	溶接工	#	1.2	2.9	4.3	5.0	6.1	10.2	普通作業員	#	0.4	1.0	1.3	1.6	1.9	3.2	アセチレンガス	kg	5.0	6.5	21.0	35.0	38.5	105.0	酸素	m3	5.0	6.5	14.0	23.0	27.4	70.0	諸雑費	%	8					
名称	単位	規格				鉄筋径 (mm)																																																																																																																											
			10~13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																																								
土木一般世話役	人		0.5	0.4	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1																																																																																																																								
鉄筋工	#		3.3	2.8	2.0	1.6	1.3	1.1	1.0																																																																																																																								
普通作業員	#		0.3	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1																																																																																																																								
諸雑費	%		2																																																																																																																														
名称	単位	鉄筋径 (mm)																																																																																																																															
		16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																																										
土木一般世話役	人	0.2	0.5	0.6	0.8	0.9	1.5																																																																																																																										
鉄筋工	#	0.5	1.3	1.7	2.1	2.5	4.2																																																																																																																										
溶接工	#	1.2	2.9	4.3	5.0	6.1	10.2																																																																																																																										
普通作業員	#	0.4	1.0	1.3	1.6	1.9	3.2																																																																																																																										
アセチレンガス	kg	5.0	6.5	21.0	35.0	38.5	105.0																																																																																																																										
酸素	m3	5.0	6.5	14.0	23.0	27.4	70.0																																																																																																																										
諸雑費	%	8																																																																																																																															

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																										
II-19 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="color: red; margin: 0;">3-3-2 機械式継手（グラウト）</p> <p style="color: red; margin: 0;">(1) 施工歩掛</p> <p style="color: red; margin: 0;">構造物等により機械式継手（グラウト）を必要とする場合には、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 5px 0;"> <caption style="text-align: center; font-size: small;">表3.9 機械式継手（グラウト）歩掛 (100箇所あたり)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>〃</td> <td>3.4</td> <td>4.0</td> <td>4.5</td> <td>4.7</td> <td>4.8</td> <td>5.0</td> <td>5.3</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; margin: 0;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 径違いの接合の場合は上位規格の径を適用する。 4. グラウト材については、必要量を計上する。 5. 諸雑費は手動式注入器等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="color: red; margin: 0;">(2) グラウト材使用量</p> <p style="color: red; margin: 0;">グラウト材の使用量は次式による。</p> <p style="color: red; margin: 0;">使用量(個) = 設計量(個) × (1+K) ……式3.2</p> <p style="color: red; margin: 0;">K: ロス率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px auto;"> <caption style="text-align: center; font-size: small;">表3.10 ロス率(K)</caption> <tr> <td style="padding: 2px;">ロス率</td> <td style="padding: 2px; text-align: center;">+0.03</td> </tr> </table> <p style="color: red; margin: 0;">3-3-3 機械式継手（ねじ加工）</p> <p style="color: red; margin: 0;">構造物等により機械式継手（ねじ加工）を必要とする場合には、次表を標準とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 5px 0;"> <caption style="text-align: center; font-size: small;">表3.11 機械式継手（ねじ加工）歩掛 (100箇所あたり)</caption> <thead> <tr> <th rowspan="2">名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="7">鉄筋径 (mm)</th> </tr> <tr> <th>13</th> <th>16~25</th> <th>29~32</th> <th>35</th> <th>38</th> <th>41</th> <th>51</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td>人</td> <td>0.8</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.3</td> <td>1.3</td> <td>1.4</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>〃</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> <td>2.1</td> <td>2.2</td> <td>2.4</td> <td>2.5</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td>%</td> <td colspan="7" style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: x-small; margin: 0;">(注) 1. 普通鉄筋・異形鉄筋とも同一歩掛とする。 2. 鉄筋強度、長さに関わらず同一歩掛とする。 3. 径違いの接合の場合は上位規格の径を適用する。 4. 鉄筋本体の材料費は異形棒鋼を計上する。 5. 諸雑費はトルクレンチ等の費用であり、労務費の合計額に上表の諸雑費率を乗じた金額を上限として計上する。</p> </div>	名称	単位	鉄筋径 (mm)							13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	鉄筋工	〃	3.4	4.0	4.5	4.7	4.8	5.0	5.3	普通作業員	〃	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	諸雑費	%	2							ロス率	+0.03	名称	単位	鉄筋径 (mm)							13	16~25	29~32	35	38	41	51	土木一般世話役	人	0.8	1.0	1.2	1.3	1.3	1.4	1.5	鉄筋工	〃	1.3	1.7	2.1	2.2	2.4	2.5	2.7	普通作業員	〃	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6	諸雑費	%	1						
名称	単位	鉄筋径 (mm)																																																																																																										
		13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																				
土木一般世話役	人	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3																																																																																																				
鉄筋工	〃	3.4	4.0	4.5	4.7	4.8	5.0	5.3																																																																																																				
普通作業員	〃	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2																																																																																																				
諸雑費	%	2																																																																																																										
ロス率	+0.03																																																																																																											
名称	単位	鉄筋径 (mm)																																																																																																										
		13	16~25	29~32	35	38	41	51																																																																																																				
土木一般世話役	人	0.8	1.0	1.2	1.3	1.3	1.4	1.5																																																																																																				
鉄筋工	〃	1.3	1.7	2.1	2.2	2.4	2.5	2.7																																																																																																				
普通作業員	〃	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.5	0.6																																																																																																				
諸雑費	%	1																																																																																																										



令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																																																												
II-20 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<p>4. 単価表</p> <p>(1) 鉄筋加工1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>鉄筋材料</td> <td>径〇〇mm</td> <td>t</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鉄筋組立(一般構造物)1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 鉄筋組立(橋梁用床版)1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 鉄筋組立(場所打鉄筋かご)1t当り単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.1	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	鉄筋材料	径〇〇mm	t		式3.1	諸雑費		式	1	表3.1	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.3	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	諸雑費		式	1	表3.3	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.4	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料	諸雑費		式	1	表3.4	計					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表3.5	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸雑費		式	1	表3.5	計				
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																										
土木一般世話役		人		表3.1																																																																																																																																										
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																										
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																										
鉄筋材料	径〇〇mm	t		式3.1																																																																																																																																										
諸雑費		式	1	表3.1																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																										
土木一般世話役		人		表3.3																																																																																																																																										
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																										
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																										
諸雑費		式	1	表3.3																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																										
土木一般世話役		人		表3.4																																																																																																																																										
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																										
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型(2014年規制) 最大吊上能力25t吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																										
諸雑費		式	1	表3.4																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																										
土木一般世話役		人		表3.5																																																																																																																																										
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																										
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																										
諸雑費		式	1	表3.5																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														



追加

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																																																																																										
II-21,22 第2編 共通工 第4章 コンクリート工 ④ 鉄筋工	(記載なし)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">（5）鉄筋組立（トンネル内構造物）1t 当り単価表</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トンネル世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.6</td> </tr> <tr> <td>トンネル特殊工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>トンネル作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型 排出対策型（2014年規制） 最大吊上能力 25t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">（6）鉄筋組立（差筋および杭頭処理）1t 当り単価表</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.7</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">（7）ガス圧接継手 100 箇所当り単価表</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.8</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶接工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>アセチレンガス</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>酸素</td> <td></td> <td>m3</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">（8）機械式継手（グラウト）100 箇所当り単価表</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表 3.9</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>継手</td> <td></td> <td>セット</td> <td>100</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>グラウト材</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>式 3.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表 3.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	（5）鉄筋組立（トンネル内構造物）1t 当り単価表					名称	規格	単位	数量	摘要	トンネル世話役		人		表 3.6	トンネル特殊工		〃		〃	トンネル作業員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型（2014年規制） 最大吊上能力 25t 吊	日		〃 機械賃料	諸 雑 費		式	1	表 3.6	計					（6）鉄筋組立（差筋および杭頭処理）1t 当り単価表					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表 3.7	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					（7）ガス圧接継手 100 箇所当り単価表					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表 3.8	鉄筋工		〃		〃	溶接工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	アセチレンガス		kg		〃	酸素		m3		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					（8）機械式継手（グラウト）100 箇所当り単価表					名称	規格	単位	数量	摘要	土木一般世話役		人		表 3.9	鉄筋工		〃		〃	普通作業員		〃		〃	継手		セット	100	〃	グラウト材		個		式 3.2	諸 雑 費		式	1	表 3.9	計				
（5）鉄筋組立（トンネル内構造物）1t 当り単価表																																																																																																																																																																												
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																								
トンネル世話役		人		表 3.6																																																																																																																																																																								
トンネル特殊工		〃		〃																																																																																																																																																																								
トンネル作業員		〃		〃																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 排出対策型（2014年規制） 最大吊上能力 25t 吊	日		〃 機械賃料																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 3.6																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												
（6）鉄筋組立（差筋および杭頭処理）1t 当り単価表																																																																																																																																																																												
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表 3.7																																																																																																																																																																								
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												
（7）ガス圧接継手 100 箇所当り単価表																																																																																																																																																																												
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表 3.8																																																																																																																																																																								
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																								
溶接工		〃		〃																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																								
アセチレンガス		kg		〃																																																																																																																																																																								
酸素		m3		〃																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												
（8）機械式継手（グラウト）100 箇所当り単価表																																																																																																																																																																												
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																																																								
土木一般世話役		人		表 3.9																																																																																																																																																																								
鉄筋工		〃		〃																																																																																																																																																																								
普通作業員		〃		〃																																																																																																																																																																								
継手		セット	100	〃																																																																																																																																																																								
グラウト材		個		式 3.2																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表 3.9																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																												



追加

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																						
<p>VI-2 第VI編 土木工事標準単価 及び市場単価 第2章 市場単価 [2] 独自基準 ①-1 区画線工（島根県独自） 【溶剤型ペイント式（手動式）】</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>2-2 標準単価の規格・仕様 区画線工の標準単価の規格・仕様、日当たり標準施工量は、下表のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">表-1 区画線設置（ペイント式・手動式）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>日当たり 標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">溶剤型 (加熱式)</td> <td rowspan="2">実線</td> <td>15cm</td> <td>m</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>15cm</td> <td>m</td> <td>816</td> </tr> <tr> <td>破線</td> <td>30cm</td> <td>m</td> <td>429</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 線色は白色又は黄色とする。 2. 破線は塗布延長とする。</p> </div>	規格・仕様			単 位	日当たり 標準施工量	供用区間	溶剤型 (加熱式)	実線	15cm	m	1,000	15cm	m	816	破線	30cm	m	429	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>2-2 標準単価の規格・仕様 区画線工の標準単価の規格・仕様、日当たり標準施工量は、下表のとおりである。 (令和8年3月31日まで適用)</p> <p style="text-align: center;">表-1 区画線設置（ペイント式・手動式）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>日当たり 標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">溶剤型 (加熱式)</td> <td rowspan="2">実線</td> <td>15cm</td> <td>m</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>15cm</td> <td>m</td> <td>816</td> </tr> <tr> <td>破線</td> <td>30cm</td> <td>m</td> <td>429</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 線色は白色又は黄色とする。 2. 破線は塗布延長とする。</p> <p>(令和8年4月1日以降適用)</p> <p style="text-align: center;">表-1 区画線設置（ペイント式・手動式）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>日当たり 標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">溶剤型 (加熱式)</td> <td rowspan="2">実線</td> <td>15cm</td> <td>m</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>15cm</td> <td>m</td> <td>808</td> </tr> <tr> <td>破線</td> <td>30cm</td> <td>m</td> <td>404</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 線色は白色又は黄色とする。 2. 破線は塗布延長とする。</p> </div>	規格・仕様			単 位	日当たり 標準施工量	供用区間	溶剤型 (加熱式)	実線	15cm	m	1,000	15cm	m	816	破線	30cm	m	429	規格・仕様			単 位	日当たり 標準施工量	供用区間	溶剤型 (加熱式)	実線	15cm	m	1,000	15cm	m	808	破線	30cm	m	404
規格・仕様						単 位	日当たり 標準施工量																																																	
			供用区間																																																					
溶剤型 (加熱式)	実線	15cm	m	1,000																																																				
		15cm	m	816																																																				
	破線	30cm	m	429																																																				
規格・仕様			単 位	日当たり 標準施工量																																																				
				供用区間																																																				
溶剤型 (加熱式)	実線	15cm	m	1,000																																																				
		15cm	m	816																																																				
	破線	30cm	m	429																																																				
規格・仕様			単 位	日当たり 標準施工量																																																				
				供用区間																																																				
溶剤型 (加熱式)	実線	15cm	m	1,000																																																				
		15cm	m	808																																																				
	破線	30cm	m	404																																																				

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）				
<p>VI-6 第VI編 土木工事標準単価 及び市場単価 第2章 市場単価 [1] 適用基準</p>	<p>[1]適用基準 土木工事標準積算基準書(共通編) 第VI編 土木工事標準単価及び市場単価 第2章市場単価／ ①鉄筋工 ～ ⑮コンクリート表面処理工(ウォータージェット工)による。</p>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>[1]適用基準 (令和8年3月31日まで適用) 土木工事標準積算基準書(共通編) 第VI編 土木工事標準単価及び市場単価 第2章市場単価／ ①鉄筋工 ～ ⑮コンクリート表面処理工(ウォータージェット工)による。</p> <p>(令和8年4月1日以降適用) 土木工事標準積算基準書(共通編) 第VI編 土木工事標準単価及び市場単価 第2章市場単価／ ②インターロッキング工 ～ ⑩公園植栽工 ⑫橋面防水工 ～ ⑮コンクリート表面処理工</p> </div>				
<p>VI-7 第VI編 土木工事標準単価 及び市場単価 第2章 市場単価 [2] 独自基準 ②インターロッキングブロック工</p>	<p>(記載なし)</p>	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"> <p>②インターロッキングブロック工</p> <p>1. 適用範囲 (令和8年4月1日以降適用) 1-2市場単価が適用できない範囲 (1)特別調査等考慮するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) メーカーが指定するオリジナル製品を用いる場合。 2) 連続するキャブ部の蓋部に設置及び撤去する工事。 3) 敷材料に練りモルタル、樹脂モルタル、空練りモルタルを使用する設置及び撤去工事。 4) 離島及び山間僻地等で、明らかに単価が異なると判断される地域の場合。 5) その他、規格・仕様等が適合せず、市場単価が適用出来ない場合。 <p>3. 適用にあたっての留意事項 (3) 敷材料の使用量 (令和8年4月1日以降適用) 敷材料は砂とし、材料の使用量は次式による。</p> <p>イ) 砂・再生砂の場合</p> $100\text{m}^2\text{当たり使用量 (m}^2\text{)} = 100 \text{ (m}^2\text{)} \times \text{敷材料の厚さ (m)} \times (1+K)$ <p>K: ロス率 (次表による)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <caption style="text-align: center;">表. ロス率</caption> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">材料名</th> <th style="text-align: center;">ロス率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">砂</td> <td style="text-align: center;">+0.29</td> </tr> </tbody> </table> </div>	材料名	ロス率	砂	+0.29
材料名	ロス率					
砂	+0.29					

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
<p>VI-14,15 第VI編 土木工事標準単価 及び市場単価 第2章 市場単価 [2] 独自基準 ◎橋梁付属物工 ◎-2橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工</p>	<p>(記載なし)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">製 作 会 社 名</th> <th rowspan="2">伸 縮 装 置 名 称</th> <th rowspan="2">型 番</th> <th colspan="6">【用 途 関 係】</th> <th colspan="4">【積 算 単 位】</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>歩道 区分</th> <th>橋脚地 対 応</th> <th>設 置 方 向</th> <th>埋 設 形 状</th> <th>伸 縮 量 (mm)</th> <th>非 埋 設 高 さ (mm)</th> <th>補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)</th> <th>木 体 重 量 (kg/8m)</th> <th>分 類</th> <th>形 式</th> <th>本 体 積 毎 に 合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">山 山</td> <td>ウレタンジョイント</td> <td>W-T20,30,40,50,60,70,80,90,100</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~100</td><td>○</td><td>6.94~12.48</td><td>76.0~115.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>W-T20,30,40,50,60,70,80,90,100</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~100</td><td>○</td><td>6.94~12.48</td><td>83.0~122.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 橋梁用行き</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>W-T-K20,25,35,50</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~50</td><td>○</td><td>6.24</td><td>32.0~50.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>WT-G20,G30,G50,G70</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~70</td><td>○</td><td>6.24</td><td>70.0~103.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 二次土木用別途</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>WTR-C20,G30,G50,G70</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~70</td><td>○</td><td>6.24</td><td>90.0~171.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 二次土木用別途</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>WT-G20,G30,G50,G70</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~70</td><td>○</td><td>6.24</td><td>76.0~172.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 二次土木用別途</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>C-R-T20,30,35,50,60</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~60</td><td>○</td><td>6.24</td><td>47.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>N-S20,30,50</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~50</td><td>○</td><td>6.24</td><td>41.0~46.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>ウレタンジョイント</td> <td>N-S90,100,125,150, 175,200,220,230</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>80~250</td><td>○</td><td>6.24</td><td>31.0~85.0</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">山 山</td> <td>SS 20</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20</td><td>○</td><td>6.24</td><td>35.1</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 二次土木用別途</td> </tr> <tr> <td>NS 20</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20</td><td>○</td><td>6.24</td><td>32.8</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>S 30,40,50</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>30~50</td><td>○</td><td>15.6</td><td>6.24~12.5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>L 60,70,80,90,100</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>60~100</td><td>○</td><td>15.6</td><td>8.24~12.5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>LL 125,150,175</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>125~175</td><td>○</td><td>15.6</td><td>12.5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>パイブリットジョイント</td> <td>RSB-K20,30,40,50,60, 70,80,90,100,120,140</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~400</td><td>○</td><td>6.24</td><td>85.0~135.7</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 二次土木用別途</td> </tr> <tr> <td>NPS 20,30,40,60</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~60</td><td>○</td><td>6.24</td><td>12.8~27.8</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>NRC 20,35</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20~35</td><td>○</td><td>3.1</td><td>33.5~40.3</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 橋梁用別途</td> </tr> <tr> <td>HS 20</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20</td><td>○</td><td>6.24</td><td>24.7</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td> </tr> <tr> <td>川金</td> <td>RS</td> <td></td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>80</td><td>○</td><td>11.0</td><td>102.6</td><td>○</td><td>○</td><td>○ 埋設型伸縮継手</td> </tr> </tbody> </table>	製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	型 番	【用 途 関 係】						【積 算 単 位】				備 考	歩道 区分	橋脚地 対 応	設 置 方 向	埋 設 形 状	伸 縮 量 (mm)	非 埋 設 高 さ (mm)	補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)	木 体 重 量 (kg/8m)	分 類	形 式	本 体 積 毎 に 合 計	山 山	ウレタンジョイント	W-T20,30,40,50,60,70,80,90,100	○	○	○	○	○	20~100	○	6.94~12.48	76.0~115.0	○	○	○	ウレタンジョイント	W-T20,30,40,50,60,70,80,90,100	○	○	○	○	○	20~100	○	6.94~12.48	83.0~122.0	○	○	○ 橋梁用行き	ウレタンジョイント	W-T-K20,25,35,50	○	○	○	○	○	20~50	○	6.24	32.0~50.0	○	○	○	ウレタンジョイント	WT-G20,G30,G50,G70	○	○	○	○	○	20~70	○	6.24	70.0~103.0	○	○	○ 二次土木用別途	ウレタンジョイント	WTR-C20,G30,G50,G70	○	○	○	○	○	20~70	○	6.24	90.0~171.0	○	○	○ 二次土木用別途	ウレタンジョイント	WT-G20,G30,G50,G70	○	○	○	○	○	20~70	○	6.24	76.0~172.0	○	○	○ 二次土木用別途	ウレタンジョイント	C-R-T20,30,35,50,60	○	○	○	○	○	20~60	○	6.24	47.0	○	○	○	ウレタンジョイント	N-S20,30,50	○	○	○	○	○	20~50	○	6.24	41.0~46.0	○	○	○	ウレタンジョイント	N-S90,100,125,150, 175,200,220,230	○	○	○	○	○	80~250	○	6.24	31.0~85.0	○	○	○	山 山	SS 20		○	○	○	○	○	20	○	6.24	35.1	○	○	○ 二次土木用別途	NS 20		○	○	○	○	○	20	○	6.24	32.8	○	○	○	S 30,40,50		○	○	○	○	○	30~50	○	15.6	6.24~12.5	○	○	○	L 60,70,80,90,100		○	○	○	○	○	60~100	○	15.6	8.24~12.5	○	○	○	LL 125,150,175		○	○	○	○	○	125~175	○	15.6	12.5	○	○	○	パイブリットジョイント	RSB-K20,30,40,50,60, 70,80,90,100,120,140	○	○	○	○	○	20~400	○	6.24	85.0~135.7	○	○	○ 二次土木用別途	NPS 20,30,40,60		○	○	○	○	○	20~60	○	6.24	12.8~27.8	○	○	○	NRC 20,35		○	○	○	○	○	20~35	○	3.1	33.5~40.3	○	○	○ 橋梁用別途	HS 20		○	○	○	○	○	20	○	6.24	24.7	○	○	○	川金	RS		○	○	○	○	80	○	11.0	102.6	○	○	○ 埋設型伸縮継手
製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	型 番				【用 途 関 係】						【積 算 単 位】					備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			歩道 区分	橋脚地 対 応	設 置 方 向	埋 設 形 状	伸 縮 量 (mm)	非 埋 設 高 さ (mm)	補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)	木 体 重 量 (kg/8m)	分 類	形 式	本 体 積 毎 に 合 計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
山 山	ウレタンジョイント	W-T20,30,40,50,60,70,80,90,100	○	○	○	○	○	20~100	○	6.94~12.48	76.0~115.0	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	W-T20,30,40,50,60,70,80,90,100	○	○	○	○	○	20~100	○	6.94~12.48	83.0~122.0	○	○	○ 橋梁用行き																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	W-T-K20,25,35,50	○	○	○	○	○	20~50	○	6.24	32.0~50.0	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	WT-G20,G30,G50,G70	○	○	○	○	○	20~70	○	6.24	70.0~103.0	○	○	○ 二次土木用別途																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	WTR-C20,G30,G50,G70	○	○	○	○	○	20~70	○	6.24	90.0~171.0	○	○	○ 二次土木用別途																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	WT-G20,G30,G50,G70	○	○	○	○	○	20~70	○	6.24	76.0~172.0	○	○	○ 二次土木用別途																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	C-R-T20,30,35,50,60	○	○	○	○	○	20~60	○	6.24	47.0	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	N-S20,30,50	○	○	○	○	○	20~50	○	6.24	41.0~46.0	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	ウレタンジョイント	N-S90,100,125,150, 175,200,220,230	○	○	○	○	○	80~250	○	6.24	31.0~85.0	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	山 山	SS 20		○	○	○	○	○	20	○	6.24	35.1	○	○	○ 二次土木用別途																																																																																																																																																																																																																																																																																								
NS 20			○	○	○	○	○	20	○	6.24	32.8	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
S 30,40,50			○	○	○	○	○	30~50	○	15.6	6.24~12.5	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
L 60,70,80,90,100			○	○	○	○	○	60~100	○	15.6	8.24~12.5	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
LL 125,150,175			○	○	○	○	○	125~175	○	15.6	12.5	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
パイブリットジョイント		RSB-K20,30,40,50,60, 70,80,90,100,120,140	○	○	○	○	○	20~400	○	6.24	85.0~135.7	○	○	○ 二次土木用別途																																																																																																																																																																																																																																																																																									
NPS 20,30,40,60			○	○	○	○	○	20~60	○	6.24	12.8~27.8	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
NRC 20,35			○	○	○	○	○	20~35	○	3.1	33.5~40.3	○	○	○ 橋梁用別途																																																																																																																																																																																																																																																																																									
HS 20			○	○	○	○	○	20	○	6.24	24.7	○	○	○																																																																																																																																																																																																																																																																																									
川金		RS		○	○	○	○	80	○	11.0	102.6	○	○	○ 埋設型伸縮継手																																																																																																																																																																																																																																																																																									
<p>VI-17</p>		<p>＜参考資料2＞ ◆市場単価適用可能 橋梁用埋設型伸縮継手装置一覧表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">製 作 会 社 名</th> <th rowspan="2">伸 縮 装 置 名 称</th> <th colspan="6">【用 途 関 係】</th> <th rowspan="2">伸 縮 量 (mm)</th> <th rowspan="2">非 埋 設 高 さ (mm)</th> <th rowspan="2">補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)</th> <th colspan="2">材 料 区 分</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>歩道 区分</th> <th>設 置 方 向</th> <th>埋 設 形 状</th> <th>新 設 工 法</th> <th>伸 縮 量 (mm)</th> <th>非 埋 設 高 さ (mm)</th> <th>種 類 (合 計)</th> <th>標準断面寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ア オ イ 化 学</td> <td>ラブリットジョイントH型</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>30</td><td>○</td><td></td><td>REコンクリート</td><td>500</td><td>75</td><td>埋 設 50mm以 下</td> </tr> <tr> <td>ラブリットジョイント200M</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>20</td><td>○</td><td></td><td>MMコンクリート</td><td>250</td><td>50</td><td>表面材: 表面層布 置材</td> </tr> <tr> <td>山</td> <td>MMジョイントDS型</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>40</td><td>○</td><td></td><td>DS合材</td><td>400</td><td>75</td><td></td> </tr> <tr> <td>山</td> <td>Filler joint</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>30</td><td>○</td><td>1.26</td><td>407(40)</td><td>500</td><td>75~80</td><td></td> </tr> <tr> <td>東京ファブリック工業</td> <td>インナージョイント</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>30</td><td>○</td><td></td><td>パネル樹脂</td><td>400 (400)</td><td>120 (40)</td><td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ヒートロック工業</td> <td>シームレスジョイントSJM</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>50</td><td>○</td><td>5.40</td><td>7(40)</td><td>400 (400)</td><td>80 (40)</td><td>埋 設 60mm以 上は別途 仕様</td> </tr> <tr> <td>シームレスジョイントSJP</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>30</td><td>○</td><td>5.40</td><td>7(40)</td><td>400 (400)</td><td>120 (40)</td><td>埋 設 60mm以 上は別途 仕様</td> </tr> <tr> <td>メンテナンス九州</td> <td>MMジョイント</td> <td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>40</td><td>○</td><td></td><td>7(40)S2</td><td>500</td><td>60</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1. 断面寸法は、実測の断面に合わせて決定する。 ※2. 標準断面寸法が () となっている規格については、標準断面寸法を表す。</p>	製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	【用 途 関 係】						伸 縮 量 (mm)	非 埋 設 高 さ (mm)	補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)	材 料 区 分		備 考	歩道 区分	設 置 方 向	埋 設 形 状	新 設 工 法	伸 縮 量 (mm)	非 埋 設 高 さ (mm)	種 類 (合 計)	標準断面寸法	ア オ イ 化 学	ラブリットジョイントH型	○	○	○	○	○	30	○		REコンクリート	500	75	埋 設 50mm以 下	ラブリットジョイント200M	○	○	○	○	○	20	○		MMコンクリート	250	50	表面材: 表面層布 置材	山	MMジョイントDS型	○	○	○	○	○	40	○		DS合材	400	75		山	Filler joint	○	○	○	○	○	30	○	1.26	407(40)	500	75~80		東京ファブリック工業	インナージョイント	○	○	○	○	○	30	○		パネル樹脂	400 (400)	120 (40)		ヒートロック工業	シームレスジョイントSJM	○	○	○	○	○	50	○	5.40	7(40)	400 (400)	80 (40)	埋 設 60mm以 上は別途 仕様	シームレスジョイントSJP	○	○	○	○	○	30	○	5.40	7(40)	400 (400)	120 (40)	埋 設 60mm以 上は別途 仕様	メンテナンス九州	MMジョイント	○	○	○	○	○	40	○		7(40)S2	500	60																																																																																																																																																																		
製 作 会 社 名	伸 縮 装 置 名 称	【用 途 関 係】						伸 縮 量 (mm)	非 埋 設 高 さ (mm)	補 強 鉄 筋 重 量 (kg/m)				材 料 区 分			備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		歩道 区分	設 置 方 向	埋 設 形 状	新 設 工 法	伸 縮 量 (mm)	非 埋 設 高 さ (mm)				種 類 (合 計)	標準断面寸法																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ア オ イ 化 学	ラブリットジョイントH型	○	○	○	○	○	30	○		REコンクリート	500	75	埋 設 50mm以 下																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	ラブリットジョイント200M	○	○	○	○	○	20	○		MMコンクリート	250	50	表面材: 表面層布 置材																																																																																																																																																																																																																																																																																										
山	MMジョイントDS型	○	○	○	○	○	40	○		DS合材	400	75																																																																																																																																																																																																																																																																																											
山	Filler joint	○	○	○	○	○	30	○	1.26	407(40)	500	75~80																																																																																																																																																																																																																																																																																											
東京ファブリック工業	インナージョイント	○	○	○	○	○	30	○		パネル樹脂	400 (400)	120 (40)																																																																																																																																																																																																																																																																																											
ヒートロック工業	シームレスジョイントSJM	○	○	○	○	○	50	○	5.40	7(40)	400 (400)	80 (40)	埋 設 60mm以 上は別途 仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	シームレスジョイントSJP	○	○	○	○	○	30	○	5.40	7(40)	400 (400)	120 (40)	埋 設 60mm以 上は別途 仕様																																																																																																																																																																																																																																																																																										
メンテナンス九州	MMジョイント	○	○	○	○	○	40	○		7(40)S2	500	60																																																																																																																																																																																																																																																																																											


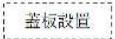

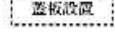
令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																	
<p>VI-18 第VI編 土木工事標準単価 及び市場単価 第2章 市場単価 [2] 独自基準 ⑦薄層カラー舗装工 2.市場単価の設定</p>	<p>(記載なし)</p>	<p style="color: red;">⑦薄層カラー舗装工</p> <p style="color: red;">2. 市場単価の設定 (令和8年4月1日以降適用)</p> <p style="color: red;">2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p style="color: red;">市場単価で対応しているのは、機・労・材の○、及びフロー図の実線部分である。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th colspan="3">単価の構成</th> <th colspan="6">フロー図(市場単価の対象は、図の実線部分である)</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> <th>下地処理</th> <th>プライマー塗布</th> <th>舗設材の混合</th> <th>舗設材の敷設</th> <th>仕上げ・養生</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>樹脂モルタル 舗装工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>景観透水性 舗装工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>樹脂系すべり 止め舗装工</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> <td>↓</td> </tr> </tbody> </table> <p style="color: red;">(注) 1. 樹脂系すべり止め舗装工のプライマー塗布は、コンクリート面への敷設の場合に施工。 2. 樹脂系すべり止め舗装工の目止用砂充填は、規格・仕様区分によって施工 3. 樹脂系すべり止め舗装工のトップコート塗布は、規格・仕様区分によって施工</p> <p style="color: red;">2-3 加算率・補正係数 (令和8年4月1日以降適用) (2)加算率・補正係数の数値 表2.3 加算率・補正係数の数値に以下の注釈を追加</p> <p style="color: red;">(注)5. 施工幅員が0.5m越1.0m以下の場合の補正(K7)、施工幅員が0.5m以下の場合の補正(K8)は、ゼブラ施工の場合にも適用する。</p>	工程	単価の構成			フロー図(市場単価の対象は、図の実線部分である)						機	労	材	下地処理	プライマー塗布	舗設材の混合	舗設材の敷設	仕上げ・養生		樹脂モルタル 舗装工	○	○	○	↓	↓	↓	↓	↓		景観透水性 舗装工	○	○	○	↓	↓	↓	↓	↓		樹脂系すべり 止め舗装工	○	○	○	↓	↓	↓	↓	↓	↓
工程	単価の構成			フロー図(市場単価の対象は、図の実線部分である)																																															
	機	労	材	下地処理	プライマー塗布	舗設材の混合	舗設材の敷設	仕上げ・養生																																											
樹脂モルタル 舗装工	○	○	○	↓	↓	↓	↓	↓																																											
景観透水性 舗装工	○	○	○	↓	↓	↓	↓	↓																																											
樹脂系すべり 止め舗装工	○	○	○	↓	↓	↓	↓	↓	↓																																										

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																
<p>13-56 第13編 農業農村整備編 第6章 フリューム類据付工 ⑦ボックス蓋</p>	<p style="text-align: center;">令和7年度建設工事積算基準</p> <p>4. ⑦ ボックス蓋 [SV600]</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、農業農村整備事業におけるボックス蓋に使用する。 設置歩掛は含まないので、蓋板1枚当たりの質量が170kg以下の場合には「建設工事積算基準第VI編第1章土木工事標準単価」の排水構造物工、170kgを超える場合は「第10章ほ場整備③コンクリート等床版機械設置」により設置費を別途計上すること。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 1) コンクリートの場合</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>2) グレーチング蓋、鋼版蓋の場合</p> <div style="text-align: center;">  <p>※本歩掛は材料費のみ</p> </div> <p>3. 数量 ボックス蓋の施工歩掛は表4.1のとおりとする。</p> <p>4. 単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="3">表4.1 ボックス蓋1箇所当たり単価表</th> <th>施工単価コード</th> <th>SV600</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蓋コンクリート</td> <td>21-8-20</td> <td>m³</td> <td>表4.2~4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td>表4.2~4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m²</td> <td>表4.2~4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓋板</td> <td>各種</td> <td>枚・組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 蓋コンクリートは、「建設工事積算基準第II編第4章コンクリート工①コンクリート工」による。 2. 鉄筋工は、「建設工事積算基準第VI編第2章市場単価①鉄筋工」による。 3. 型枠工は、「建設工事積算基準第II編第4章コンクリート工②型枠工」による。</p>	表4.1 ボックス蓋1箇所当たり単価表			施工単価コード	SV600	名称	規格	単位	数量	摘要	蓋コンクリート	21-8-20	m ³	表4.2~4.4		鉄筋工		t	表4.2~4.4		型枠工		m ²	表4.2~4.4		蓋板	各種	枚・組	1		諸雑費		式	1		計					<p style="text-align: center;">令和7年度建設工事積算基準</p> <p>4. ⑦ ボックス蓋 [SV600]</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、農業農村整備事業におけるボックス蓋に使用する。 設置歩掛は含まないので、蓋板1枚当たりの質量が170kg以下の場合には「建設工事積算基準第VI編第1章土木工事標準単価」の排水構造物工、170kgを超える場合は「第10章ほ場整備③コンクリート等床版機械設置」により設置費を別途計上すること。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 1) コンクリートの場合</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>2) グレーチング蓋、鋼版蓋の場合</p> <div style="text-align: center;">  <p>※本歩掛は材料費のみ</p> </div> <p>3. 数量 ボックス蓋の施工歩掛は表4.1のとおりとする。</p> <p>4. 単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="3">表4.1 ボックス蓋1箇所当たり単価表</th> <th>施工単価コード</th> <th>SV600</th> </tr> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蓋コンクリート</td> <td>21-8-20</td> <td>m³</td> <td>表4.2~4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td></td> <td>t</td> <td>表4.2~4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m²</td> <td>表4.2~4.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓋板</td> <td>各種</td> <td>枚・組</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 蓋コンクリートは、「建設工事積算基準第II編第4章コンクリート工①コンクリート工」による。 <u>(令和8年3月31日まで適用)</u> 2. 鉄筋工は、「建設工事積算基準第VI編第2章市場単価①鉄筋工」による。 <u>(令和8年4月1日以降適用)</u> 2. 鉄筋工は、「建設工事積算基準第II編第4章コンクリート工①鉄筋工」による。 3. 型枠工は、「建設工事積算基準第II編第4章コンクリート工②型枠工」による。</p>	表4.1 ボックス蓋1箇所当たり単価表			施工単価コード	SV600	名称	規格	単位	数量	摘要	蓋コンクリート	21-8-20	m ³	表4.2~4.4		鉄筋工		t	表4.2~4.4		型枠工		m ²	表4.2~4.4		蓋板	各種	枚・組	1		諸雑費		式	1		計				
表4.1 ボックス蓋1箇所当たり単価表			施工単価コード	SV600																																																																														
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																														
蓋コンクリート	21-8-20	m ³	表4.2~4.4																																																																															
鉄筋工		t	表4.2~4.4																																																																															
型枠工		m ²	表4.2~4.4																																																																															
蓋板	各種	枚・組	1																																																																															
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		
表4.1 ボックス蓋1箇所当たり単価表			施工単価コード	SV600																																																																														
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																														
蓋コンクリート	21-8-20	m ³	表4.2~4.4																																																																															
鉄筋工		t	表4.2~4.4																																																																															
型枠工		m ²	表4.2~4.4																																																																															
蓋板	各種	枚・組	1																																																																															
諸雑費		式	1																																																																															
計																																																																																		

改定
→

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）
<p>14-29 第14編 森林整備編 第4章 コンクリート工 [2] 独自基準</p> <p>14-30 第14編 森林整備編 第4章 コンクリート工 [2] 独自基準</p>	<p style="text-align: center;"><small>令和7年度建設工事積算基準</small></p> <p style="text-align: center;">第4章 コンクリート工</p> <p>[1] 適用基準 なし (治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛 第1編 共通工 第3 コンクリート工は適用しない。)</p> <p>[2] 独自基準 治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛</p> <p>第1編 共通工 第3 コンクリート工</p> <p>3-1 コンクリート工</p> <p>3-1-1 適用範囲 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-2 コンクリート打設工法の選定 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-3 材料の使用量 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-4 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-5 養生工 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-6 養生工(特殊養生) 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-7 鉄筋工 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。</p> <p>3-2 鉄筋工 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。</p>	<p style="text-align: center;"><small>令和7年度建設工事積算基準</small></p> <p style="text-align: center;">第4章 コンクリート工</p> <p>[1] 適用基準 なし (治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛 第1編 共通工 第3 コンクリート工は適用しない。)</p> <p>[2] 独自基準 治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛</p> <p>第1編 共通工 第3 コンクリート工</p> <p>3-1 コンクリート工</p> <p>3-1-1 適用範囲 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-2 コンクリート打設工法の選定 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-3 材料の使用量 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-4 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-5 養生工 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-6 養生工(特殊養生) 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-1-7 鉄筋工 <u>(令和8年3月31日まで適用)</u> 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。 <u>(令和8年4月1日以降適用)</u> 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工」による。</p> <p>3-2 鉄筋工 <u>(令和8年3月31日まで適用)</u> 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。 <u>(令和8年4月1日以降適用)</u> 「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工」による。</p>

改定
→

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）
<p>14-58 第14編 森林整備編 第10章 市場単価 [2] 独自基準</p> <p>14-59 第14編 森林整備編 第10章 市場単価 [2] 独自基準</p>	<p style="text-align: center;">令和7年度建設工事積算基準</p> <p style="text-align: center;">第10章 市場単価</p> <p>[1] 適用基準 なし (治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛 第1編 共通工 第9 市場単価は適用しない。)</p> <p>[2] 独自基準 治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛 第1編 共通工 第9 市場単価</p> <p>9-1 鉄筋工(太径鉄筋含む。) 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価第2章市場単価①鉄筋工①-1鉄筋工(太径鉄筋含む)」による。</p> <p>9-2 鉄筋工(ガス圧接) 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価第2章市場単価①鉄筋工①-2鉄筋工(ガス圧接工)」による。</p> <p>9-14 軟弱地盤処理工 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価第2章市場単価⑩軟弱地盤処理工」による。</p>	<p style="text-align: center;">令和7年度建設工事積算基準</p> <p style="text-align: center;">第10章 市場単価</p> <p>[1] 適用基準 なし (治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛 第1編 共通工 第9 市場単価は適用しない。)</p> <p>[2] 独自基準 治山林道必携 積算・施工編 上巻 4森林整備保全事業標準歩掛 第1編 共通工 第9 市場単価</p> <p>9-1 鉄筋工(太径鉄筋含む。) <u>(令和8年3月31日まで適用)</u> 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価第2章市場単価①鉄筋工①-1鉄筋工(太径鉄筋含む)」による。 <u>(令和8年4月1日以降適用)</u> 「<u>建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工</u>」による。</p> <p>9-2 鉄筋工(ガス圧接) <u>(令和8年3月31日まで適用)</u> 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価第2章市場単価①鉄筋工①-2鉄筋工(ガス圧接工)」による。 <u>(令和8年4月1日以降適用)</u> 「<u>建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工</u>」による。</p> <p>9-14 軟弱地盤処理工 <u>(令和8年3月31日まで適用)</u> 「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価第2章市場単価⑩軟弱地盤処理工」による。</p>

改定

改定

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）
<p>14-69 第14編 森林整備編 第13章 治山ダム工 [2] 独自基準</p>	<p>2-7（参考歩掛）挿し筋による水平打継面処理工</p> <p>以下に読み替える。</p> <p>（3）施工歩掛 1）鉄筋加工</p> <p>鉄筋加工については「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。</p> <p>以下を追記する。</p> <p>備考 必要な材料を別途計上すること。</p>	<p>2-7（参考歩掛）挿し筋による水平打継面処理工</p> <p>以下に読み替える。</p> <p>（3）施工歩掛 1）鉄筋加工</p> <p><u>（令和8年3月31日まで適用）</u></p> <p>鉄筋加工については「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。</p> <p><u>（令和8年4月1日以降適用）</u></p> <p><u>鉄筋加工については「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工」による。</u></p> <p>以下を追記する。</p> <p>備考 必要な材料を別途計上すること。</p>

改定



令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																																																																															
<p>14-91 第14編 森林整備編 第19章 道路付属施設 [2] 独自基準</p>	<p>2-1-10 ガードレール基礎工(コンクリート擁壁)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリート擁壁におけるガードレール基礎に適用する。</p> <p>2. 材料使用数量 表1 材料使用量の補正係数 (10m当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td>t</td> <td>0.015</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管</td> <td>本</td> <td>0.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. コンクリート量及び型枠量については本体に含む。 ただしガードレール基礎部分のコンクリート量 (10m当たり 0.0628 m³) を本体設計数量より控除し積算すること。</p> <p>2. 充填材 (ブロンアスファルト、砂) については、市場単価 (ガードレール設置工) に含まれているため計上しない。</p> <p>3. 単価表 1) ガードレール基礎工 (コンクリート擁壁) 10m当たり単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表1</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2-1-11 ガードレール基礎工(ブロック積み擁壁)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ブロック積擁壁におけるガードレール基礎に適用する。</p> <p>2. 材料使用数量 表1 材料使用量の補正係数 (10m当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>法勾配</th> <th>0.30</th> <th>0.35</th> <th>0.40</th> <th>0.50</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生コンクリート (m³)</td> <td>2.32</td> <td>2.39</td> <td>2.45</td> <td>2.57</td> <td>18-8-40</td> </tr> <tr> <td>型枠 (m²)</td> <td>10.22</td> <td>10.30</td> <td>10.39</td> <td>10.59</td> <td>小型構造物</td> </tr> <tr> <td>目地材 (m²) 参考</td> <td>0.24</td> <td>0.24</td> <td>0.25</td> <td>0.26</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋 (t)</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.015</td> <td></td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管 (本)</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 目地材については、必要に応じて別途計上する。 2. 充填材 (ブロンアスファルト、砂) については、市場単価 (ガードレール設置工) に含まれているため計上しない。</p>	名称	単位	数量	補強鉄筋	t	0.015	型枠用丸型紙管	本	0.5	名称	規格	単位	数量	摘要	補強鉄筋		t		表1	型枠用丸型紙管		本		〃	諸雑費		式	1		計					法勾配	0.30	0.35	0.40	0.50	備考	生コンクリート (m ³)	2.32	2.39	2.45	2.57	18-8-40	型枠 (m ²)	10.22	10.30	10.39	10.59	小型構造物	目地材 (m ²) 参考	0.24	0.24	0.25	0.26		補強鉄筋 (t)	0.015					型枠用丸型紙管 (本)	0.5					<p>2-1-10 ガードレール基礎工(コンクリート擁壁)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリート擁壁におけるガードレール基礎に適用する。</p> <p>2. 材料使用数量 表1 材料使用量の補正係数 (10m当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td>t</td> <td>0.015</td> <td>D13</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管</td> <td>本</td> <td>0.5</td> <td>φ175×3.5mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. コンクリート量及び型枠量については本体に含む。 ただしガードレール基礎部分のコンクリート量 (10m当たり 0.0628 m³) を本体設計数量より控除し積算すること。</p> <p>2. 充填材 (ブロンアスファルト、砂) については、市場単価 (ガードレール設置工) に含まれているため計上しない。</p> <p>3. 単価表 1) ガードレール基礎工 (コンクリート擁壁) 10m当たり単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補強鉄筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>表1</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">(令和8年3月31日まで適用)</p> <p>(注) 1. 補強鉄筋は、「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。</p> <p style="text-align: center;">(令和8年4月1日以降適用)</p> <p>(注) 1. 補強鉄筋は、「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工」による。</p> <p>2-1-11 ガードレール基礎工(ブロック積み擁壁)</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、ブロック積擁壁におけるガードレール基礎に適用する。</p> <p>2. 材料使用数量 表1 材料使用量の補正係数 (10m当たり)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>法勾配</th> <th>0.30</th> <th>0.35</th> <th>0.40</th> <th>0.50</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生コンクリート (m³)</td> <td>2.32</td> <td>2.39</td> <td>2.45</td> <td>2.57</td> <td>小型構造物 18-8-40</td> </tr> <tr> <td>型枠 (m²)</td> <td>10.22</td> <td>10.30</td> <td>10.39</td> <td>10.59</td> <td>小型構造物</td> </tr> <tr> <td>目地材 (m²) 参考</td> <td>0.24</td> <td>0.24</td> <td>0.25</td> <td>0.26</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補強鉄筋 (t)</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.015</td> <td>D13</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管 (本)</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">0.5</td> <td>φ175×3.5mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1. 目地材については、必要に応じて別途計上する。 2. 充填材 (ブロンアスファルト、砂) については、市場単価 (ガードレール設置工) に含まれているため計上しない。</p>	名称	単位	数量	備考	補強鉄筋	t	0.015	D13	型枠用丸型紙管	本	0.5	φ175×3.5mm	名称	規格	単位	数量	摘要	補強鉄筋		t		表1	型枠用丸型紙管		本		〃	諸雑費		式	1		計					法勾配	0.30	0.35	0.40	0.50	備考	生コンクリート (m ³)	2.32	2.39	2.45	2.57	小型構造物 18-8-40	型枠 (m ²)	10.22	10.30	10.39	10.59	小型構造物	目地材 (m ²) 参考	0.24	0.24	0.25	0.26		補強鉄筋 (t)	0.015				D13	型枠用丸型紙管 (本)	0.5				φ175×3.5mm
名称	単位	数量																																																																																																																																															
補強鉄筋	t	0.015																																																																																																																																															
型枠用丸型紙管	本	0.5																																																																																																																																															
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																													
補強鉄筋		t		表1																																																																																																																																													
型枠用丸型紙管		本		〃																																																																																																																																													
諸雑費		式	1																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																	
法勾配	0.30	0.35	0.40	0.50	備考																																																																																																																																												
生コンクリート (m ³)	2.32	2.39	2.45	2.57	18-8-40																																																																																																																																												
型枠 (m ²)	10.22	10.30	10.39	10.59	小型構造物																																																																																																																																												
目地材 (m ²) 参考	0.24	0.24	0.25	0.26																																																																																																																																													
補強鉄筋 (t)	0.015																																																																																																																																																
型枠用丸型紙管 (本)	0.5																																																																																																																																																
名称	単位	数量	備考																																																																																																																																														
補強鉄筋	t	0.015	D13																																																																																																																																														
型枠用丸型紙管	本	0.5	φ175×3.5mm																																																																																																																																														
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																																													
補強鉄筋		t		表1																																																																																																																																													
型枠用丸型紙管		本		〃																																																																																																																																													
諸雑費		式	1																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																	
法勾配	0.30	0.35	0.40	0.50	備考																																																																																																																																												
生コンクリート (m ³)	2.32	2.39	2.45	2.57	小型構造物 18-8-40																																																																																																																																												
型枠 (m ²)	10.22	10.30	10.39	10.59	小型構造物																																																																																																																																												
目地材 (m ²) 参考	0.24	0.24	0.25	0.26																																																																																																																																													
補強鉄筋 (t)	0.015				D13																																																																																																																																												
型枠用丸型紙管 (本)	0.5				φ175×3.5mm																																																																																																																																												

改定

令和7年度 建設工事積算基準 対照表

【通知日】令和8年3月31日

ページ	改定前（令和8年3月31日まで適用）	改定後（令和8年4月1日以降適用）																																																																																
<p>14-92 第14編 森林整備編 第19章 道路付属施設 [2] 独自基準</p>	<p>3. 単価表 1) ガードレール基礎工（ブロック積擁壁）10m当たり単価表</p> <table border="1" data-bbox="629 598 1602 819"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生コンクリート打設</td> <td>小型構造物 18-8-40</td> <td>m³</td> <td></td> <td>表1</td> </tr> <tr> <td>型 枠</td> <td>小型構造物</td> <td>m²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補 強 鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td>必要に応じて</td> <td>m²</td> <td></td> <td>必要に応じて</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格	単位	数量	摘要	生コンクリート打設	小型構造物 18-8-40	m ³		表1	型 枠	小型構造物	m ²		〃	補 強 鉄 筋		t		〃	型枠用丸型紙管		本		〃	目 地 材	必要に応じて	m ²		必要に応じて	諸 雑 費		式	1		計					<p>3. 単価表 1) ガードレール基礎工（ブロック積擁壁）10m当たり単価表</p> <table border="1" data-bbox="1638 598 2611 819"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生コンクリート打設</td> <td>小型構造物 18-8-40</td> <td>m³</td> <td></td> <td>表1</td> </tr> <tr> <td>型 枠</td> <td>小型構造物</td> <td>m²</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>補 強 鉄 筋</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型枠用丸型紙管</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>目 地 材</td> <td>必要に応じて</td> <td>m²</td> <td></td> <td>必要に応じて</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(令和8年3月31日まで適用) <u>(注) 1. 補強鉄筋は、「建設工事積算基準第VI編土木工事標準単価及び市場単価等第2章市場単価①鉄筋工」による。</u> (令和8年4月1日以降適用) <u>(注) 1. 補強鉄筋は、「建設工事積算基準第II編共通工第4章コンクリート工④鉄筋工」による。</u></p>	名称	規格	単位	数量	摘要	生コンクリート打設	小型構造物 18-8-40	m ³		表1	型 枠	小型構造物	m ²		〃	補 強 鉄 筋		t		〃	型枠用丸型紙管		本		〃	目 地 材	必要に応じて	m ²		必要に応じて	諸 雑 費		式	1		計				
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																														
生コンクリート打設	小型構造物 18-8-40	m ³		表1																																																																														
型 枠	小型構造物	m ²		〃																																																																														
補 強 鉄 筋		t		〃																																																																														
型枠用丸型紙管		本		〃																																																																														
目 地 材	必要に応じて	m ²		必要に応じて																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		
名称	規格	単位	数量	摘要																																																																														
生コンクリート打設	小型構造物 18-8-40	m ³		表1																																																																														
型 枠	小型構造物	m ²		〃																																																																														
補 強 鉄 筋		t		〃																																																																														
型枠用丸型紙管		本		〃																																																																														
目 地 材	必要に応じて	m ²		必要に応じて																																																																														
諸 雑 費		式	1																																																																															
計																																																																																		

改定
→